9月29日（火）2校時：1年2組　算数科「3つのかずのけいさん」では、「けいさんのしかたをかんがえよう」という学習を行いました。

先生からは、「ねこが9匹、バスに乗っています。まず、1匹、降りました。次に、3匹降りました。ねこは、何匹残っていますか。」というお話に合わせて、ブロックを操作しながら、一つの式に表し、その計算の仕方を考えて発表しました。担任の先生からは、「何算を使って表せるのかな？」の問いかけに、「ひきざん」とこたえるこどもたち。算数ブロックをバスに見立て、動物たちをバスから降ろしていました。

9ひき乗っているバスから、1ぴきが降り、次に、3びきが降り、手に、式（9－1－3=5）に表すことができ、3つつながる引き算の仕方を学びました。さらに、練習問題を解きました。







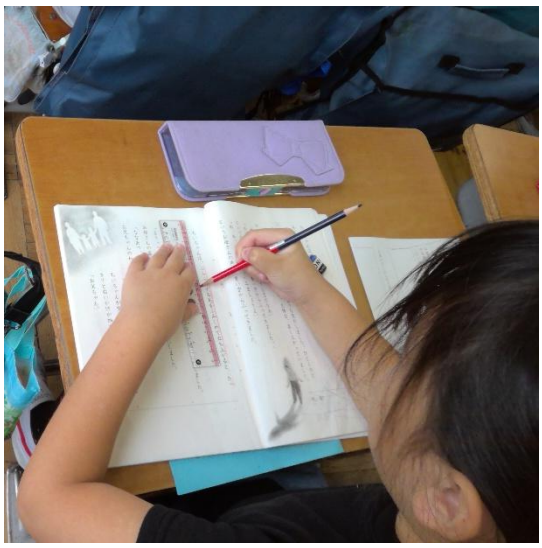





9月29日（火）3校時、3学年1組　国語科「ちいちゃんのかげおくり」での「4場面のちいちゃんの様子を想像して、ちいちゃんの気持ちを考えよう」では、まずは、会話文と地の文を分かれて読みました。



ちいちゃんの様子が分かる文を見付けてサイドラインを引き、その文からちいちゃんの気持ちを考えていきました。

こどもたち相互で指名し合いながら、ちいちゃんの気持ちを考えていきました。







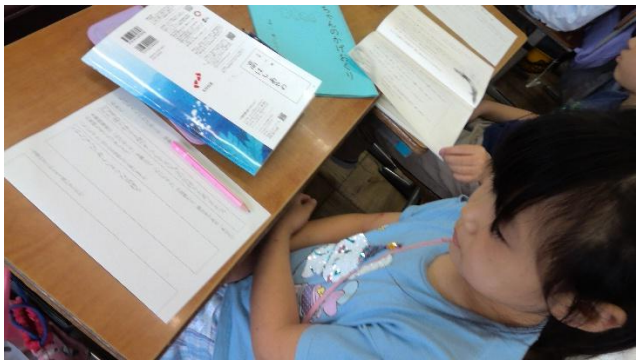
4場面を順を追って、ちいちゃんの気持ちを想像していきました。

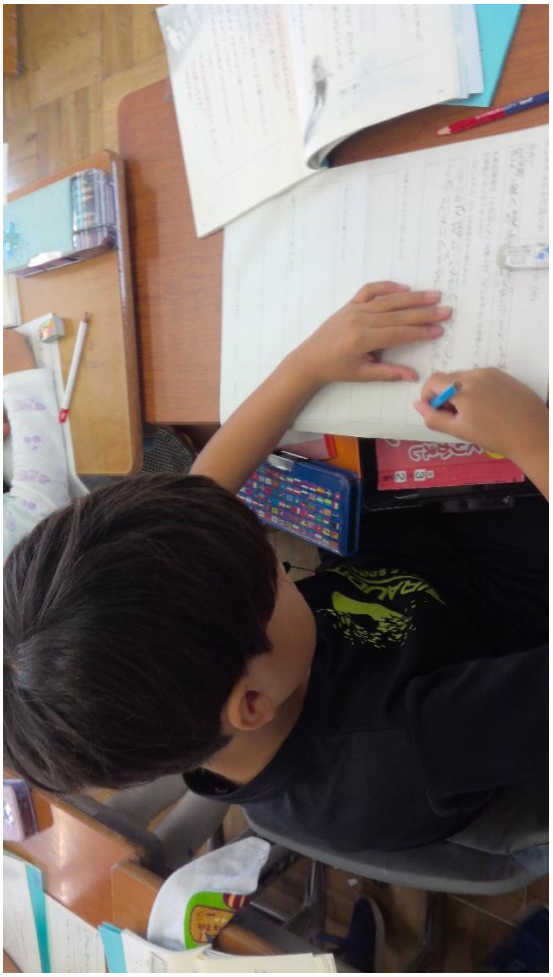
・暑いような寒いような・・・とは、ちいちゃんは、よく分からない気持ちなのではないか。不安だから。小さい子だから。

・空から声がきこえたこととは・・・とは、想像の中のことや心の中の4人の家族のことではないか。

・キラキラ笑って走り出す・・・とは、会えてうれしかった、本当のお母さんたちだと思って会えたと思っているのでないか。あの世で家族として暮らせると思っているのでは?幻覚?実際に、悲しいときに、見えていないことが見えたのでは?







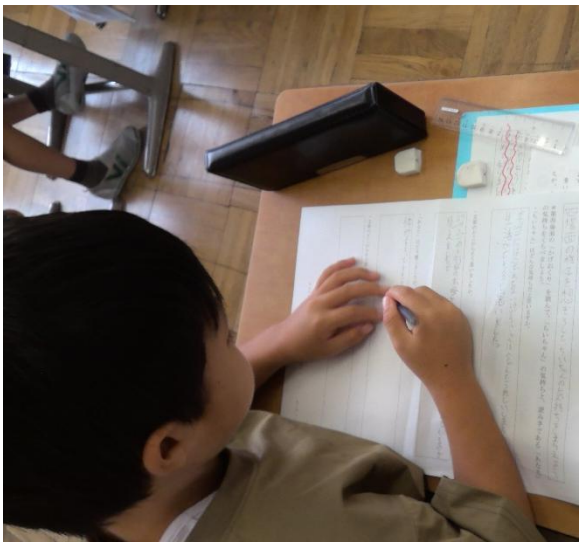
ちいちゃんは、どんな気持ちだったか？発表し合いました。

・家族に会えてうれしかったと思う。家族には会えていないけれど、家族が見えたから。

・さみしいと思う。

ちいちゃんの気持ちを考えたとき、最初は、不安だったけど、空色の花畑から少しずつ気持ちが変わっていった。かげおくりのあたりから、だんだんと、気持ちが上がり、きらきらと笑って走り出していったところは、気持ちが上がっていっていると思う。体が透き通って空に吸い込まれていったことは、「死」を感じているのではないか。死を知っていることは読んでいる人が分かっている。

4場面を読んで、みんなはどう思ったかを考えました。





9月 29 日（火）4校時　3学年2組にて、 算数科「かけ算の筆算（1）」では、「2×3と20×3、200×3の式をくらべましょう」を学習しました。



○復習として、以下のことをおさえました。

2		3		6
かけられる数	×	かける数	＝	答え

○問題「2×3と20×3、200×3の式をくらべよう」を知り、考えを深めました。

・まずは、「2×3=6」を考えていきました。2のかたまりが3個あることをもとにして、1のかたまりが6個あることを考えました。また、「20×3=60」では、20のかたまりが3個あることをもとにして、10のかたまりが6個あることを考えました。さらん、「200×3=600」では、200 のかたまりが3個ある考えをもとにして、100 のかたまりが6個あることで600あることの言葉の意味を考えました。

○このことを言葉で説明するために、ペアで話し合いました。

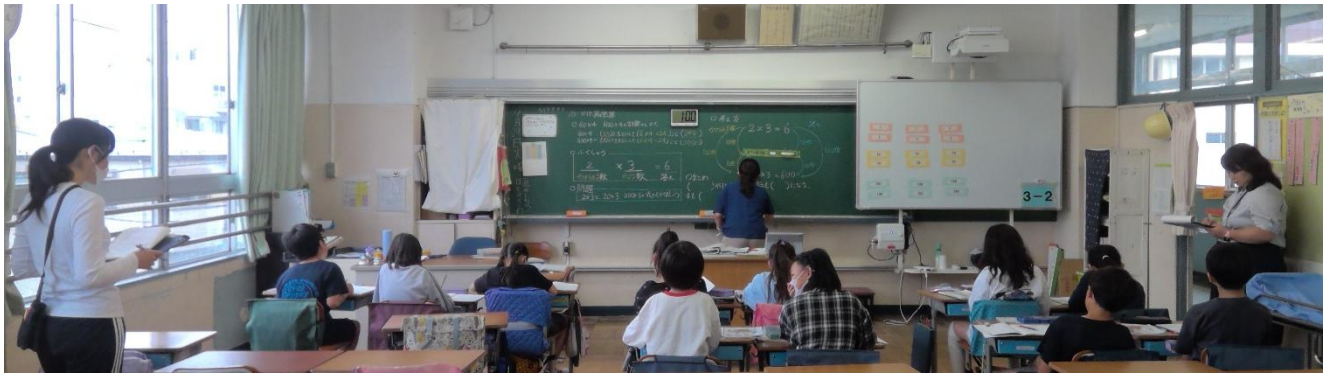




・問題「2×3と20×3、200×3」の式を比べていくと、10倍ずつ増えていくことが分かり、かけられる数が10倍、100 倍になっていることが分かりました。

・「答え」を比べてみると、6から10倍、60から 600 では 10 倍、6から600では、100 倍になっていることが分かりました。

・かけられる数が10倍になると、答えも 10 倍になることが分かりました。



まとめとして、

（　　）が10倍になると、答えも（　　倍）になる。

また、（　　）が 100 倍になると、答えも（　　倍）になる。ことが分かりました。

さぁ、（　　）に適切な言葉を入れてみましょう。



学習の終末には、練習問題を通して、力を付けていきました。

キーワードとして、「かけられる数」「10倍」「100倍」「答え」の4つを使って振り返りを書きました。







9月 29 日（火）5校時、5学年3組、音楽家「曲想の変化を感じ取ろう」では、「曲想を生かした歌い方を考えよう」を学習しました。

工夫できることとして、強弱、速さ（84 から92）、ブレス>、p、np、mf、f、<>について、自分自身で考えました。その後、隣り同士で意見を共有し合いました。



オクリンクプラスを活用して、歌い方の工夫や理由を出し合いました。

さぁ でかけようの楽譜を自分なりに考えてきました。人によって、選んだ速さが違うため、テンポは 88 で設定しながら、歌ってみました。





自分なりに考えた楽譜を信じて歌っていたこどもたちたちでした。